

第 21 回 細胞生物学ワークショップ 応募要項

「蛍光顕微鏡トレーニングコース1 ー初級から中級ー」

主催：独立行政法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所
大阪大学大学院生命機能研究科 生命動態イメージングセンター
北海道大学大学院先端生命科学研究院 先端細胞機能科学分野

2013 年 8 月 5 日（月）ー 10 日（土）

開催場所：独立行政法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

受付日：2013 年 6 月 10 日ー6 月 27 日（必着）

申し込み方法：下記の「応募内容」を、下記の「申し込み先」に e-mail でお送り下さい。Subject 欄に「第 21 回 細胞生物学ワークショップ参加申し込み」と明記下さい。FAX でも受付けます。

応募対象と募集人数：

全国の大学院博士後期課程の大学院生	約 16 名
ポスドク・教官など	約 4 名

これ以上の応募があった場合には、応募締め切り後に選抜を行います。採択・不採択の結果は、7 月 1 日に e-mail にて連絡します。

参加費：

大学院生 5 万円（宿泊・食事）、その他 8 万円（宿泊・食事、受講料 3 万円）
（経費免除もあります。詳しくは応募内容 3 を見て下さい）

- ・ 参加費は期間中の宿泊および食事を含みます。
（8 月 4 日ー9 日の 6 泊、および 5 日の朝食から 10 日の昼食まで）
- ・ 交通費：居住地と開催地間の交通費は受講者の負担です。
- ・ 大学院生は可能な限り指導教官の公費負担をお願いします。
- ・ 教科書として共立出版「生細胞蛍光イメージング」（定価 6300 円）を使います。その費用は、参加費には含まれません。すでに本を持っている場合は、新たに購入する必要はありません。購入を希望する場合は、共立出版社に「細胞生物学ワークショップの参加者」であることを連絡すれば、ワークショップ特別価格（2 割引）で購入することができます。ワークショップ特別価格での購入の詳細は、参加者が決定した段

階で、各自に連絡します。

- ・ 関西電力の計画停電が行われた場合、やむを得ず時間割を変更して行うことがあります（日程の変更はありません）。

応募内容：

1) 個人情報：名前（ふりがな）

所属（〇〇大学大学院〇〇学研究科、〇〇学研究室など）

学年（博士後期課程〇年、一貫性博士課程〇年など）

性別（ホテルの部屋割等のために必要）

連絡先（所属の住所、電話番号、FAX 番号、E-mail address: E-mail

address は必ずお書き下さい）

2) 指導教官（名前、職名、電話番号、E-mail address: 電話番号は必ずお書き下さい）

3) 経費の免除を希望するか

（指導教官から公費補助が得られない場合など、経費負担が困難な場合）

希望する・希望しない（いずれかを選択）

（希望する場合、指導教官からの推薦書または理由書を添付）

免除が認められなかった場合、

有償で参加を希望する・参加しない（いずれかを選択、選抜に関係しません）

4) 蛍光顕微鏡の使用経験（顕微鏡機種、経験年数、目的、頻度など）

5) 現在の研究対象（例：培養細胞、ショウジョウバエ、酵母など）と、研究内容を簡単に。

6) なぜ、このワークショップ受講を希望したか（400字程度）

7) このワークショップで修得したい技術

8) 大学院終了後の進路希望（差し支えない範囲で）

申し込み先：

細胞生物学ワークショップ事務局（高村）

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2

（独）情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 生物情報グループ

Fax: 078-969-2249 (Tel: 078-969-2240)

E-mail: cbws@ml.nict.go.jp

=====

開催日程：2013年8月5日（月）-10日（土）

開催場所：

独立行政法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所
（651-2492 兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡588-2）

目的：バイオイメージング技術習得のためのワークショップ。生きた細胞内の生体分子のダイナミクスを解析するのに必要な、蛍光顕微鏡の基礎と方法論について講義と実習を行う。最先端の蛍光顕微鏡装置を実際に使用した実習を行い、細胞の扱い方、装置の使い方、画像データの取得・処理法を修得することを目的としている。

主な内容：蛍光顕微鏡の基礎、PSFの測定、蛍光色素、細胞への蛍光色素の導入方法、生きた細胞の観察方法、wide-field 蛍光顕微鏡を用いた time-lapse 観察、共焦点顕微鏡を用いた time-lapse 観察、FRAP と FLIP 法、photoactivation による細胞内分子移動度の測定、高速イメージング。

講師：

原口徳子（情報通信研究機構、大阪大学大学院理学研究科）

平岡泰（大阪大学大学院生命機能研究科、情報通信研究機構）

木村宏（大阪大学大学院生命機能研究科）

和田郁夫（福島医科大学生体情報伝達研究所）

金城政孝（北海道大学大学院先端生命科学研究院）

受講対象：主に大学院後期課程の学生を対象として16名程度、ポスドク・若手研究員を4名程度。大阪大学の学生でなくても、応募できます。

応募要項：以下の web site をご覧下さい。

未来 ICT 研究所 生物情報 HP :
http://www2.nict.go.jp/advanced_ict/bio/w131103/CellMagic/

大阪大学大学院生命機能研究科 HP: <http://www.fbs.osaka-u.ac.jp/>

北海道大学大学院生命科学院 HP :
<http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/gakuin/news/index.html>

特記事項：

このコースの参加者は、秋に開催予定の第22回細胞生物学ワークショップ 蛍光顕微鏡トレーニングコース2-中級から上級-（主催：北海道大学、担当：金城政孝）へ優先的に参加できます。第22回細胞生物学ワークショップの内容は、蛍光相関分光法(FCS)、蛍光相互相関分光法(FCCS)などを予定。

主催：独立行政法人 情報通信研究機構

大阪大学大学院生命機能研究科 生命動態イメージングセンター

北海道大学大学院先端生命科学研究院 先端細胞機能科学分野